

2022年度事業報告

事業報告

2022年4月1日から2023年3月31日まで

一般社団法人 日本科学機器協会が、2022年度に実施した事業その他について、次の通り要約して報告いたします。

〔組織と人事〕

1. 会員異動

〈協会名〉	〈期首〉	〈期末〉
(一社) 東京科学機器協会	330社	328社
大阪科学機器協会	209社	213社
京都科学機器協会	105社	101社
東海科学機器協会	102社	104社
九州科学機器協会	93社	93社
北海道科学機器協会	37社	37社
東北科学機器協会	65社	65社
中四国科学機器協会	78社	79社
信越科学機器協会	25社	25社
北陸科学機器協会	35社	35社
合計会員数	1,079社	1,080社

2. 理事・監事・最高顧問・名誉会長・相談役

会長	長谷川 壽一	監事	竹田 拓人
副会長	井内 卓嗣	々	高橋 秀雄
々	齊藤 壽一	々	富山 裕明
々	高木 裕明		
々	高着 泰則	最高顧問	入江 照四
々	横沢 龍朗		
々	和田 剛和	名誉会長	矢澤 英人
々	木村 稔		
々	五味 敦	相談役	津坂 武昌
々	前野 光正	々	岡野 忠弘
々	入江 一光	々	八神 基
々	柴田 眞利	々	古太刀利文
財務理事	下平 克彦	々	佐藤 紀一
々	増田 太郎		
専務理事	梅垣 喜通		
理事	札幌 勇二		
々	青井 和夫		
々	明石 好蔵		
々	伊藤弘一郎		

3. 委員会

- (1) 展示会委員会 (21名)
委員長：柴田眞利
副委員長：高橋秀雄 野村篤史
委員：中井 泉 青木 崇 有村俊志 伊藤忠浩
遠藤 聡 岡部和徳 鎌田健嗣 北村英樹
小磯隆次 佐野賢二 田上伸一 竹田 景
田口浩之 塚越猛典 永易亜沙子 布村友子
渡辺 徹 伊藤弘一郎
- (2) 経済委員会 (7名)
委員長：西岡光利
副委員長：平田紀行 大川昌男
委員：三田村義崇 白井一夫 若井田健文 佐藤嘉紀
- (3) 技術委員会 (6名)
委員長：富山裕明
副委員長：下平克彦 平田紀行
委員：三田村義崇 中井 泉 國井康裕
- (4) 広報委員会 (11名)
委員長：梅垣喜通
副委員長：高橋秀雄 西岡光利
委員：富山裕明 野村篤史 外嶋友哉 若井田健文
夏目知佳子 鈴木裕之 筒井紫乃 國井康裕
- (5) 国際委員会 (11名)
委員長：下平克彦
副委員長：大川昌男 福島 亮
委員：金谷幸一郎 鵜殿直子 中川洋祐 伊東義則
奥川 博 下川宏行 芳野啓介 王 維一 (臨時委員)
- (6) 規約・協会将来委員会 (7名)
委員長：入江一光
副委員長：下平克彦 増田太郎
委員：高橋秀雄 富山裕明 大川昌男 野村篤史

[会 議 等]

次の通り総会、理事会、委員会等を開催した。

1. 通常総会・臨時総会

- (1) 第11回通常総会
・日時：2022年6月22日 15:50～16:10

- ・会 場： LEVEL XXI 東京會館 21F シルバールーム
- ・出席者： 27名

承認議案は次の通り

- 第1号議案 2021年度事業報告
- 第2号議案 2021年度収支決算報告
- 第3号議案 2022年度事業計画(案)審議
- 第4号議案 2022年度収支予算(案)審議
- 第5号議案 役員の任期満了に伴う改選(代議員による役員選出)

2. 理事会

(1) 定例理事会

- ・日 時： 2022年6月22日 14:00～15:40
- ・会 場： LEVEL XXI 東京會館 21F シルバールーム
- ・出席者： 23名

【議事】

- ① 議決事項
 - ・総会議案
 - ・2021年度 日科協と東科協との利益相反に関する取引報告および2022年度 日科協と東科協との利益相反に関する取引計画案
- ② 年度内における理事会・総会等の開催予定確認
- ③ 「JASIS 2022」・「JASIS 関西 2023」開催の件
- ④ 「みる・はかる・未来へつなぐ科学機器展」終了の件
- ⑤ 「科学・分析機器総覧」の件(委託事業)
- ⑥ 委員会報告
 - ・経済委員会
 - ・技術委員会
 - ・国際委員会
 - ・広報委員会
 - ・規約・協会将来委員会

(2) 臨時理事会

- ・日 時： 2022年6月22日 16:15～16:30
- ・会 場： LEVEL XXI 東京會館 21F シルバールーム
- ・出席者： 23名

【議事】

- ① 役員相互選
- ② 最高顧問・名誉会長・相談役の推薦及び承認
- ③ 各委員会 委員長の推薦及び承認

(3) 定例理事会

- ・日 時： 2023年1月10日 15:30～16:45
- ・会 場： グランドプリンスホテル高輪「鈴蘭」
- ・出席者： 20名

【議事】

- ① 2023年6月の理事会・第12回通常総会の開催日程の件
- ② 2022年度第3四半期決算報告および年間予測
- ③ 「JASIS 2022」終了および「JASIS 関西 2023」・「JASIS 2023」開催の件
- ④ 「科学・分析機器総覧」の件(委託事業)

- ⑤ 委員会報告
 - ・経済委員会
 - ・技術委員会
 - ・国際委員会
 - ・広報委員会
 - ・規約・協会将来委員会
- ⑥各地区科学機器協会の行事等の報告・その他

3. 委員会等

- (1) 展示会委員会
当期中に1回開催した。
なお、当期中に「JASIS委員会」を12回開催した。
- (2) 技術委員会
当期中に3回開催した。
- (3) 経済委員会
当期中に3回開催した。
- (4) 広報委員会
当期中に6回開催した。
- (5) 国際委員会
当期中に3回開催した。
- (6) 規約・協会将来委員会
当期中に3回開催した。

〔事業活動概要〕

1. 「JASIS 2022」・「JASIS 関西 2023」を開催

(一社)日本分析機器工業会と共同主催する「JASIS 2022」・「JASIS 関西 2023」を次の通り開催、盛況裡に終了した。

◆ 「JASIS 2022」

- ・会 期 : 2022年9月7日～9日
- ・会 場 : 幕張メッセ
- ・主 催 : (一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会
- ・総出展社数 : 322社／機関
- ・総出展小間数 : 982小間

・来場者数 単位：人

	JASIS2022	天気	JASIS2021
9月7日(水)	4,195	曇り	3,041
9月8日(木)	4,032	曇り時々雨	2,724
9月9日(金)	4,238	晴れ	2,725
合計	12,465		8,490

◆ 「JASIS 関西 2023」

- ・会 期：2023年2月1日～3日
- ・会 場：グランキューブ大阪
- ・主 催：(一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会
- ・総出展社数：100社／機関
- ・総出展小間数：179小間(ソリューション小間を含む)
- ・来場者数：3,209人(前回2019年4,038人)

2. 「JASIS 2023」の開催準備活動

(一社)日本分析機器工業会と共同主催する展示会の実務・運営に従事する「JASIS 2023」委員会に委員を派遣して準備活動を行なった。

出展募集に当たっては、2023年1月に開催要項を作成、前回の出展社や各地区協会会員企業のほか非会員企業にも配布するなど、広く出展募集活動を行った。このほか、機関誌、ホームページ、e-mailなどを利用して、本展の広報・PRに努めた。

◆ 「JASIS 2023」開催概要

- ・会 期：2023年9月6日(水)～8日(金)(3日間)
- ・会 場：幕張メッセ
- ・主 催：(一社)日本科学機器協会／(一社)日本分析機器工業会

3. 「科学・分析機器総覧2023」印刷版・DVD版発行・配布(委託事業)

(一社)日本分析機器工業会との共同発行业として、(一社)東京科学機器協会に「科学・分析機器総覧2023」の制作及び配布を委託した。

2022年9月に「科学・分析機器総覧2023」印刷版・DVD版を発行制作(20,200部)、「JASIS 2022」や「JASIS 関西 2023」、「真空展2022」、「日本分子生物学会年会2022 附設展示会」、「日本生化学会2022 附設展示会」、「SEMICONJapan 2022」、「NANO TECH 2023」等展示会の会期中、来場者に配付したほか全国の会員企業を通じて、全国の主要ユーザーに配布した。また、WEB科学機器総覧(<https://www.soran.net>)は、約2,800製品を掲載している日本最大級の科学機器ポータルサイトとして、多くのユーザーの便宜に供している。2022年6月にリニューアルを行い、より使いやすく見やすくなった。

なお、日本の科学機器・分析機器取扱会社を世界に向けて紹介する「英語版ウェブサイト『SORAN』(<https://soranjapan.com>)に、掲載会社は無料で掲載でき、現在124社が掲載している。

4. 技術振興に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「毒物劇物取扱者資格試験」(国家試験) 2022 年度受験準備講習会を開催
 - ・主催 : (一社) 日本科学機器協会・(公社) 日本理科教育振興協会
 - ・期間 : 2022 年 7 月 25 日～28 日
 - ・会場 : 連合会館 (東京都千代田区)
 - ・講師 : 基礎 : 谷川 貴信先生 (多摩大学目黒中・高等学校 教諭)
法規 : 戸井崎 茂先生 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
各論 : 志賀 孝作先生 (東京都鍍金工業組合 環境科学研究所)
 - ・受講料 : 44,000 円
 - ・受講者 : 2 社/5 名 (日科協会員)

- (2) 各地区での「科学機器学習教室」開催に協力
九州科学機器協会主催 「科学機器学習教室 in 九州 2022」
 - ・日時 : 2022 年 11 月 1 日 14:00～17:00
 - ・会場 : (株)島津製作所 九州支店 会議室
 - ・講師 : 岩瀬 壽 氏 (バイオディスクバリー(株)代表取締役)
 - ・テーマ : 「バイオ研究支援市場と理化学機器ビジネスを探る」～理化学ビジネスマン必見、生命科学の基礎と COVID-19～
 - ・受講者 : 12 社/20 名

- (3) 「科学機器学習教室」を開催
 - ①「真空編」
 - ・日時 : 2022 年 12 月 9 日 15:00～17:30
 - ・開催形式 : オンライン
 - ・講師 : 木ノ切 恭治 氏 (真空テクノサポート代表・元日本真空工業会 専務理事)
 - ・受講料 : 無料
 - ・受講者 : 33 社/129 名

- (4) 「科学の峰々」オンラインセミナーを開催
 - ・日時 : 2023 年 3 月 1 日 16:00～17:15
 - ・開催形式 : オンライン
 - ・テーマ : グリーン・デジタル社会と産業の川上「結晶」の重要性
 - ・講師 : 大阪大学 大学院工学研究科 電気電子情報通信工学専攻 森 勇介 教授
 - ・受講料 : 無料
 - ・受講者 : 20 社/29 名

- (5) (一社) 日本科学機器協会が関わった IEC (国際電気標準会議) の技術関連業務に協力した。

5. 経済活動に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

(1) 「実勢景況調査」を実施

本会が毎年実施する実勢景況調査のため、当業界の景気動向調査を行い、その集計結果を機関誌「科学機器」に掲載し、会員への情報提供を行った。

(2) 「2022年 ビジネスセミナー（オンライン）」を開催

・日 時： 2022年7月27日 15:00～17:00

・参加形式： オンライン

・テーマ・講師：

① 「中小企業が知っておきたいハラスメント対策～パワーハラスメント防止措置を中心に～」

・講師： 東京都労働局 雇用環境均等部 指導課 ハラスメント防止対策官
江口正太 氏

② 「日本のエネルギー政策について」

・講師： 経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 池田秀俊 氏

・受講料： 無料

・受講者： 42社/76名

6. 広報に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

(1) 本会の機関誌「科学機器」を毎月1,750部発行（No. 886～897）して、全国の会員をはじめ官公庁・関係学会・関連機関等に配付した。

(2) ホームページの活用

JASIS や科学・分析機器総覧はじめ本会の事業活動等の情報を掲載したほか、技術情報・各種研究開発助成金制度や関連法規制に関する情報や関係諸官庁からの告知を行うなど、会員企業にとって必要な最新情報を掲載した。また、内外からのアクセスに対しては e-mail による回答や情報の発信を行った。

ホームページ URL： <https://sia-japan.com>

(3) 「科学機器入門」（増補改訂版）を頒布

2010年3月に刊行した、冊子「科学機器入門」（増補改訂版）は、会員をはじめ全国各地の希望者に有償で頒布した。

(4) 「科学機器入門」（第3版・最新版）を発刊

冊子「科学機器入門」（第3版・最新版）の製作準備を行い、2023年1月に「科学機器入門」（第3版）を発刊した。

会員会社をはじめ関係団体等に寄贈するとともに、全国各地の希望者に有償で頒布した。

(5) 日科協パンフレット2022年度版の配布

2022年9月に製作した本会パンフレット（日本語版・英語版の2種類）を、会員や国内関係機関、海外関係団体等へ広く配布した。

(6) 関係学会・業界誌紙への広告掲載等を行ない、科学機器業界の広報・PRに努めた。

- (7) 当期中に、関係省庁・関係学会及び関連団体等から入手した各種情報の内、必要事項について機関誌「科学機器」に掲載したほか、e-mailにより示達を行った。

7. 国際交流に係る事業

当期中、次の事業活動を行った。

- (1) 「UKCA マークに関するウェビナー」録画動画を公開（技術委員会と共催）
- ・公開期間：2022年4月25日～5月19日（日科協会員限定）
 - ・講師：JETRO ロンドン事務所 ディレクター 山田恭之氏
 - ・受講料：無料
 - ・受講者：49名
- (2) 「WEB 説明会 技術流出防止管理説明会」を開催（技術委員会と共催）
- ・日時：2022年7月12日 13:00～15:00
 - ・講師：安全保障貿易管理 自主管理促進アドバイザー 濱宏氏
 - ・受講料：無料
 - ・受講者：27社／53名
- (3) JASIS2022 期間中の事業「『高雄市儀器商業同業公會』とのミーティング」を実施
- ・日時：2022年9月7日 11:30～13:30
 - ・会場：幕張 ホテルニューオータニ
 - ・出席者：日科協：4名 / 高雄市儀器商業同業公會：2名
- (4) 「第15回 台北国際儀器展」訪問と出展参加を実施
「第15回 台北国際儀器展」
- ・会期：2022年10月28日～31日 09:00～17:00
 - ・会場：台湾・台北市 台北世界貿易センター
 - ・出店規模：100社／262小間
 - ・来場者数：不明
 - ・主催者の台北市儀器商業同業公會から、招待と無料小間提供の連絡があり、（一社）日本科学機器協会を代表して、下平財務理事・国際委員長が同展示会を訪問、開会式・祝賀会に出席した。
 - ・日科協出展小間において、協会やJASIS、英文サイト「SORAN」のPR活動を行った。
- (5) 「海外ビジネスの基本セミナー」を開催（(独法) 中小企業基盤整備機構と共催）
- ・日時：2022年11月22日 14:00～15:30
 - ・開催形式：オンライン
 - ・テーマ：『海外展開・海外市場へのチャレンジ!』～基本的な事々を分かって準備して～
 - ・講師：(独法) 中小企業基盤整備機構 国際化支援アドバイザー水澤重明氏
 - ・参加費：無料
 - ・受講人数：32社／44名

- (6) 「WEB 説明会 安全保障貿易管理説明会」を開催
- ・日 時 : 2023年2月16日 13:00~15:00
 - ・講 師 : 安全保障貿易管理 自主管理促進アドバイザー 濱 宏 氏
 - ・受 講 料 : 無料
 - ・受 講 者 : 26社/88名
- (7) 「PITTOCON 2023」訪問と出展参加を実施
「PITTOCON 2023」
- ・会 期 : 2023年3月18日~22日
 - ・会 場 : アメリカ・フィラデルフィア・ペンシルバニアコンベンションセンター
 - ・視察ツアーは諸般の事情を考慮し中止。
 - ・(一社) 日本科学機器協会を代表して、下平財務理事・国際委員長が訪問、国際委員会の中川委員と共に主催者とのミーティングを行い、主催イベントについての情報交換や、今後の相互交流などについて議論を行った。
 - ・展示会に出展し、協会、JASIS、英語サイト「SORAN」などのPRを行った。
(一社) 日本分析機器工業会と共同出展)
- (8) 「英語版 科学・分析機器取扱会社サイト『SORAN』の運営に協力
総覧委員会に協力して、「英語版科学・分析機器取扱サイト『SORAN』」
<http://soran.japan.com> の運営やPR活動を行った。
- (9) “JETRO 貿易実務オンライン講座” のPRに協力
当会会員が JETRO 貿易実務オンライン講座を受講する場合は、安価な受講料で受講できるという団体契約を日本貿易振興機構(ジェトロ)と結び、2022年度の6期において、同講座の会員へのPRに協力した。

8. 収益に関わる事業

- (1) 「生産性向上特別措置法」および「中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な証明書発行を実施
当会が「生産性向上特別措置法」、「中小企業経営強化法」に係る税制措置に必要な「試験又は測定機器」と「測定工具及び検査工具(工具)」の証明書発行団体となっており証明書発行業務を行い、本年度内に191件に証明書を発行した。
- (2) 前年度に引き続き、本年度もPL法関連の警告ラベルを随時会員に頒布した。

9. 団体定期保険(グループ保険制度)の継続

会員企業の福利厚生の実現を図ることを目的に、生命保険会社の協力を得て、団体定期保険(グループ保険制度)を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

10. 団体PL（製造物責任）保険制度の継続

会員企業の経済的リスク軽減を図る主旨で、東京海上日動火災保険会社と提携して、団体PL保険（製造物賠償責任保険）制度を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

11. 団体長期障害所得補償保険（GLTD）制度の継続

会員企業の福利厚生制度の充実を目的に、生命保険会社の協力を得て、団体長期障害所得補償保険（GLTD）制度を継続し、会員企業の有効利用に寄与した。

12. 官公庁・学界・団体等との協調及び協力

当期中、官公庁からの調査依頼・周知依頼等に対して協力したほか、関係学会・関連団体・報道関係が開催する各種展示会・シンポジウム・セミナー等に後援及び協賛した。

また関係する官公庁・学界・団体と連絡を密に協調を図ると共に会の発展に努めた。当期中に後援・協賛したイベント等は以下の通り。

- (1) 「国際医薬品開発展 2022」・・・(日科協後援)
 - ・会 期：2022年4月20日～22日
 - ・会 場：東京ビックサイト
 - ・主 催：インフォーマ・マーケット・ジャパン(株)
- (2) 「ファインケミカルジャパン2022」・・・(日科協後援)
 - ・会 期：2022年4月20日～22日
 - ・会 場：東京ビックサイト
 - ・主 催：インフォーマ・マーケット・ジャパン(株)
- (3) 「センサエキスポジャパン2022」・・・(日科協 後援)
 - ・会 期：2022年9月14日～16日
 - ・会 場：東京ビックサイト
 - ・主 催：産経新聞社
- (4) 「INTER MEASURE2022（第30回計量計測展）」・・・(日科協協賛)
 - ・会 期：2022年9月14日～16日
 - ・会 場：東京ビックサイト
 - ・主 催：(一社)日本計量機器工業連合会
- (5) 「HOSPEX JAPAN 2022」（第51回日本医療福祉設備学会併設展示会）
・・・(日科協協賛)
 - ・会 期：2022年10月26日～28日
 - ・会 場：東京ビッグサイト
 - ・主 催：(一社)日本医療福祉設備協会・(一社)日本能率協会
- (6) 「ケミカルマテリアル Japan2022」ONLINE
 - ・会 期：2022年10月17日10:00～10月28日17:00

- ・会 場 : オンライン特設会場 (24 時間)
- ・主 催 : (株)化学工業日報社

(7) 大学・研究機関向け研究費等 令和5年度 学術・科学技術関連オンライン
予算セミナー・・・(日科協後援)

- ・日 時 : 2023年1月25日 第一部 13:00~14:45
第二部 15:00~16:45
- ・視聴方法 : Zoom ウェビナー
- ・主 催 : (株)科学新聞社
- ・参加費 : 日科協会員価格 15,400円(税・資料代込) 通常価格 19,800円

(8) 「みる・はかる・未来へつなぐ科学機器展」・・・(日科協 特別協力)

- ・会 期 : 2022年6月2日~4日 10:00 ~ 17:00
- ・会 場 : 名古屋国際展示場
- ・主 催 : 東海科学機器協会、(一社)愛知県計量連合会、産経新聞社

13. その他

関係学会及び関連団体との情報交換と交流を密にして、業界の発展に努めた。

以上